

夢へのかけはし



挑戦し続ける山鹿中学校の生徒たれ

第79回入学式

希望に満ちあふれる253名の新入生を迎え、緊張感が漂う会場が新入生の入場とともに暖かく華やいだ雰囲気になりました。入学式での氏名点呼では緊張しながらも、一人一人大きな返事をし、それぞれが中学校生活への希望と決意に満ちあふれていました。

山中スピリッツ「あきらめない 絶対に あきらめない」は、目標や夢への挑戦を応援する言葉であり、山鹿中学校の精神、魂を表す言葉でもあります。夢や目標を実現することは簡単なことではありません。むしろうまくいかないことの方が多いのかもしれませんが。バスケットボールの神様と呼ばれるマイケル・ジョーダンさんは、「10本連続でシュートを外しても僕はためらわない。次の1本が成功すれば、それは100本連続で成功する最初の1本目かもしれないだろう。」と言いました。失敗したときこそ、次への1歩を踏み出すチャンスです。皆さんも挑戦することを恐れなくて。小さな挑戦でもいい。挑戦する一歩を力強く踏み出してほしい。と新入生にエールを送りました。【式辞から一部抜粋】

これから始まる中学校生活では、学習はより内容が難しくなり、定期テストや部活動など小学校ではなかったことも増えます。少し不安はありますが、それ以上に新しい学びや経験ができるとわくわくしています。覚悟を持って取り組む場面が多く出てくると思いますが、成長の機会と捉え、精一杯取り組んでいきたいと思っています。山鹿中学校の伝統を引き継ぎ、私たち一人一人が目指す夢や目標を達成できるよう努力したいと思っています。

【新入生代表宣誓から一部抜粋】

中学校では、これまで以上に「自ら考え、行動する」ことが大切になります。どのような努力をすれば自分が成長できるのか、どのような取組をすれば学校がよくなるか、具体的に考え、積極的に行動していきましょう。今年度の山鹿中は、「相手を信じ自分を信じる」そんな温かい空気が流れる学校を目指していきます。これから新入生一人一人が主役の新しい物語が始まります。中学校生活が素晴らしいものになることを願います。

【歓迎の言葉から一部抜粋】

